

「第33回雲南懇話会」開催のご案内

—暮らし・歴史と文化・進化 / 夢・好奇心—

雲南懇話会代表幹事 前田栄三

「第33回雲南懇話会」を下記のとおり開催致しますので、ご案内します。

「雲南懇話会」は、中国雲南省の最高峰・梅里雪山（6,740m）を中心とする「雲南・チベット地域」及びその周辺地域の総合的な研究を進める事を目的に、2004年12月に発足、今年で11年目となります。

懇話会は、国内での「地域研究の集い」と現地での「Field Work」&「Study Tour」で構成されます。

記

1. 日 時； 2015年 6月27日（土）13時00分～17時30分。茶話会；17時30分～18時40分。

2. 場 所； JICA 研究所（旧国際協力総合研修所）国際会議場。茶話会は国際会議場横の会議室で行います。

<http://jica-ri.jica.go.jp/ja/about/access.html> JR 中央線・総武線「市ヶ谷駅」下車。

3. 懇話会の内容 <講師、演題、講演の順序など変更ある場合は、ご了承をお願い致します。>

① 「積雪期の知床半島縦走、2013年2～3月」—近年の山岳部活動の様子も紹介！—

同志社大学山岳部（当時4回生） 山口 尚紀
（当時3回生） 齋藤慎太郎

【参考】「流水～知床岬から縦走、1971年3月」京都大学山岳部（当時3回生） 山岸 久雄

② 「ブータンにおける学校教育の歴史的変遷」—学校教育100年史—

早稲田大学教育・総合科学学術院 教育総合研究所助手 平山 雄大

③ 「中央アジアの山国 タジキスタン、美しき自然と暮らし」—パミールの遺跡を中心に—

長距離サイクリスト、日英会議通訳、パミール・中央アジア研究会理事 井手 マヤ

④ 「納豆の起源」—照葉樹林帯を横断、納豆文化の多様性を追う—

名古屋大学大学院環境学研究科教授 横山 智

⑤ 「東南アジアの環境変動とサルの進化」—500万年の化石記録を読み解く—

京都大学霊長類研究所教授、AACK 高井 正成

4. 懇話会参加費用； 一人 2,500 円。 但し、学生・院生は無料。

茶話会参加費用； 一人 1,500 円。 学生・院生は 500 円。

5. 参加申込； 前田栄三 e3maeda*ab.auone-net.jp or 小林尚礼 bakoyasi*gmail.com まで。

（SPAM メール防止のため、@を伏せ字にしています。使用时、変換願います。）

以 上

ご参考； 懇話会では自然科学・社会科学を問わず交流を進めています。この為、対象地域は雲南・チベット地域を中心にタイ、ラオス、ミャンマー、カンボジア、ベトナム、インド、ブータン、ネパール、パキスタン、四川省、青海省、新疆ウイグル自治区、内モンゴル自治区、モンゴルなどに及びます。近年、キルギス、カザフスタン、タジキスタン、ウズベキスタンに及んでいます。